



松戸保健所感染症情報



2016年8月臨時号②

(平成 28 年 8 月 10 日配信)

(一般向け感染症情報)

麻疹発生情報③ 松戸保健所管内で麻疹が発生しました

○千葉県及び松戸保健所管内の状況

2016 年第 32 週 (8/8~8/14) に、松戸保健所管内で 1 例、麻疹の報告がありました。ワクチン接種歴はなく、海外渡航歴もありませんでした。

最近の発生状況としては、松戸保健所管内で、2016 年第 29 週 (7/18~7/24) に 1 例 (33 歳)、第 30 週 (7/25~7/31) に 1 例 (0 歳 10 カ月)、第 31 週 (8/1~8/7) に 1 例 (4 歳) 麻疹患者の報告があり、松戸保健所管内での発生が続いています。

なお、千葉県内では、松戸保健所管内以外で、麻疹患者の報告はありません。

【参考】千葉県の麻疹発生状況 2016 年 31 週 (千葉県感染症情報センターHP)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/documents/201631measles.pdf>

【参考】千葉県麻疹対応指針・千葉県麻疹対応マニュアル (千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/tebiki/mashin-shishin.html>

○全国の発生状況(2016 年第 1 週~第 30 週までの状況)

全国では、最近までの状況として、第 19 週 (5/9~5/15) に東京都で 2 例、茨城県で 1 例、第 23 週 (6/6~6/12) に埼玉県で 1 例、兵庫県で 1 例の報告があった以降、麻疹は発生していませんでしたが、第 27 週 (7/4~7/10) に東京都で 1 例、第 29 週 (7/18~7/24) に北海道と千葉県でそれぞれ 1 例づつ、第 30 週 (7/25~7/31) に千葉県、東京都、静岡県とそれぞれ 1 例づつ報告がありました。

2016 年の全国での発生状況は、第 1 週~第 30 週 (1/4~7/31) までの累計が 16 例となっています。

都道府県別の報告数は、東京都 4 例、埼玉県 3 例、千葉県、兵庫県各 2 例、北海道、茨城県、群馬県、静岡県、三重県各 1 例となっています。

【参考】麻疹発生状況 (第 1 週~第 30 週) (国立感染症研究所)

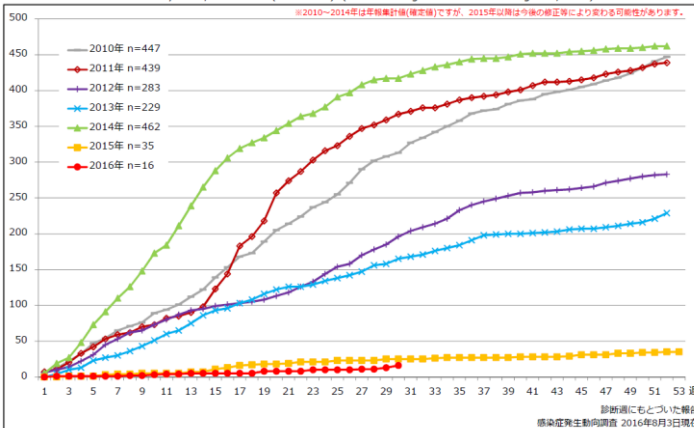
<http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/idwr/diseases/measles/measles2016/meas16-30.pdf>

【参考】麻疹とは (国立感染症研究所)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/ma/measles.html>

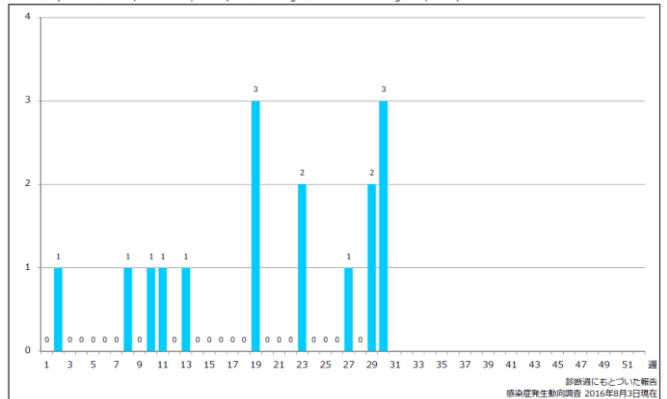
1. 麻疹累積報告数の推移 2010~2016年 (第1~30週)

Cumulative measles cases by week, 2010-2016 (week 1-30) (based on diagnosed week as of August 3, 2016)



2. 週別麻疹報告数 2016年 第1~30週 (n=16)

Weekly measles cases, week 1-30, 2016 (based on diagnosed week as of August 3, 2016)



○麻疹について

麻疹は麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。麻疹ウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、その感染力は非常に強いと言われています。免疫を持っていない人が感染するとほぼ 100% 発症し、一度感染して発症すると一生免疫が持続すると言われています。また、麻疹ウイルスは、ヒトからヒトへ感染すると言われています。

感染すると約 10 日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2~3 日熱が続いた後、39℃ 以上の高熱と発疹が出現します。肺炎、中耳炎を合併しやすく、患者 1000 人に 1 人の割合で脳炎が発症すると言われています。死亡する割合も、先進国であっても 1000 人に 1 人と言われています。

近年はワクチンの2回接種が行われ、麻しんに感染する方の人数は減っています。麻しんの予防接種を受けたことがない方で、麻しんに罹患したことのない方は、自分の健康を守るため、かかりつけの医療機関に相談し、予防接種を受けましょう。

発熱（38度前後）、発疹等の症状がある場合には、外出を避け速やかに医療機関に電話をしてからを受診しましょう。（院内感染防止のため）

○麻しん対策

特別な治療法はありませんが、予防接種で予防可能な感染症であるため、保育所・学校等においては、予防接種状況の把握・未接種者への接種勧奨を確実に実施していただきますようお願いいたします。

また、児童等の欠席理由を確認する等、日ごろから健康状態を把握し、体調不良者には早期受診を勧奨してください。麻しんは、「一例出たらすぐ対応」の原則に則った迅速な疫学調査が必要となりますので、児童等が麻しん（疑い）と診断された場合には、直ちに保健所まで御連絡くださいますようお願いいたします。

学校等の役割については、下記マニュアルに記載されておりますので、関係者全員に周知いただき、麻しんに対する共通認識をもって対応していただけますようお願いいたします。

【麻しんに関する情報】

○千葉県麻しん対応指針・千葉県麻しん対応マニュアル（千葉県）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/tebiki/mashin-shishin.html>

※マニュアルは本文P4～「2. 学校等」の項目を中心に御参照ください。

○麻しんに関する感染症予防指針（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000112477.pdf>

○麻しん対策・ガイドラインなど（国立感染症研究所）

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/guidelines.html>

○麻しん（はしか）に関するQ&A（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/qa/kenkou/hashika/index.html>

○学校における麻しん対策ガイドライン（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou21/dl/080410a.pdf>

○国立感染症研究所・麻しん発生状況

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/222-disease-based/ma/measles/idsc/trend/575-measles-doko.html>

○千葉県感染症情報・麻しん情報（千葉県）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/#measles>

松戸保健所感染症情報ネットワークシステム事務局

千葉県松戸健康福祉センター（松戸保健所）疾病対策課

〒271-8562 千葉県松戸市小根本7

TEL: 047-361-2139 FAX: 047-368-0689

URL: <https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-matsudo/>
